



2025年1月1日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

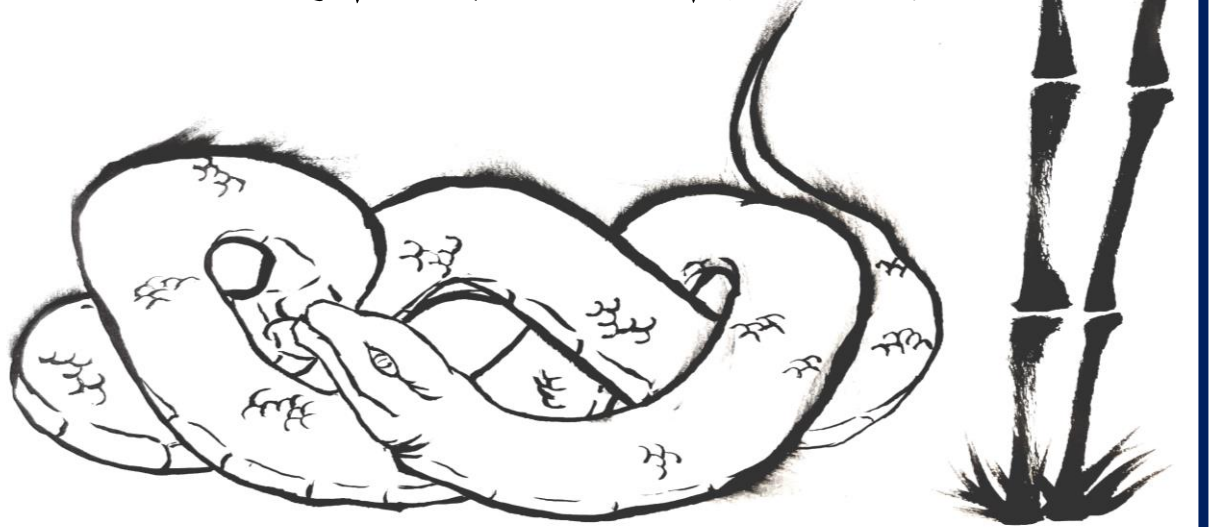
～ 自他共栄～ NO.号外

闘春

昨一年、職場から最先頭で青年部運動を担って頂き誠にありがとうございます。

昨年自然災害や輪軸問題、脱線など年間を通して、安全について問われた年でした。また、コロナ禍が去り青年部運動が本来の姿に戻り、年末手当満額獲得闘争では全国28機関でレクリエーションや集会・歓迎会等を開催し、大いにJR貨物労組運動を盛り上げてきました。中央常任委員会は、『意関心層を取り込み、見える化』をはかるための青年部運動を展開し、『明るく・楽しく・元氣よく』をモットーに活動してきました。

私たちの生活は物価上昇で大変ひっ迫しています。25春闘では大幅な賃上げは必須です。ベア・諸要求をかち取る為にも総団結で立ち向かい、組合運動の見える化で組織強化し、全青年部員で最後まで闘いを推し進めていきましよう！



日本貨物鉄道労働組合青年部 中央常任委員会